

# 地域と連携して進めるキャリア教育

～ 体験活動を軸として ～

美祢市立 厚保中学校、厚保小学校、川東小学校、東厚小学校

## キャリア教育の観点

厚保中学校区では、地域の教育力を活用し、体験活動を軸として、学校外の場所での「体験活動」と、その事前指導・事後指導を充実させることにより、自分たちの成長した姿を振り返りながら、自分にできることは何かを考えさせる活動を行っています。

【人間関係・社会形成能力】【自己理解・自己管理能力】【課題解決能力】

## 地域と共に歩む体験活動

自然豊かな美祢市の南西部に位置する厚保地区は、豊かな自然を生かした栽培活動の宝庫である。その代表ともいえる厚保栗は実が大きく甘いと好評で、誇りある歴史と文化を感じることができる。現在は児童生徒数の減少が気になりだが、そのぶん地域の方に愛され、小規模校だからこそ確実にできる直接体験や様々な世代の方たちとの深い交流を楽しむことができる。力強く、生き生きと輝く地域の方々と共に、学校は歩んでいる。

## 各校の体験活動

### 厚保小学校

総合的な学習の時間の中で「様々な体験を通してふるさとのよさや地域の環境や福祉についての知識を高める。」というめあてのもと、福祉施設（幸嶺園）訪問を行っている。まず一回目の訪問では、3～6年生が訪問し、マーチングバンドの演奏を聞いていただいたり、施設の方々とふれあい活動をしたりしている。訪問にあたっては6年生が中心になり、まずめあてを持たせてふれあい活動の内容を話し合う。そのことをもとに、3～6年生全員で話し合い、準備分担を行い、ふれあい活動に向けて、準備や練習をしていく。その後、高学年は、福祉施設で働く方々に焦点を当て、「こんな大人になりたいな」という活動を行い、福祉施設を見学したり講話を聞いたりしながら生き方についての学習を行っている。

子ども達は、施設で働く人たちの話を聞いたり、実際に仕事を体験したりする中で、働いている人たちの思いや働くことの大変さ・喜びなどを学び、そして将来の自分の職業に対して考える良い機会としている。小学校の職場見学が中学校の職場体験へとつながり、より課題意識をもった活動へと深まっていくように取り組んでいる。



## 川東小学校

ブドウを栽培されている地域の方の畑で袋かけや収穫の体験をしたり、地域の方の畑でサツマイモの苗植えや芋掘りの体験をしたりしている。また、ふれあい交流会として老人クラブの方と一緒にグランドゴルフをしたり、しめ飾りの作り方を教わったりと、お年寄りの方との交流も楽しんでいる。絵手紙教室、陶芸教室、卒業式に向けたフラワーアレンジメント作りなど、地域の方に講師として指導をいただく機会も多くなっている。40年以上続く愛鳥校としての継続した野鳥観察も特色ある活動の一つである。



## 東厚小学校

今年で9年目の取組となる一人一畑の活動では、地域の方のご協力を得て、畑作り、種まき、収穫、販売を行っている。12月にはお世話になった方々をお招きして自分達で作った野菜を使って鍋パーティーをしている。クラブ活動の時間に地域の老人会の方々にグランドゴルフを教えていただき、ふれあいを深めている。美祢で採掘した石炭をつかったミニSL試乗会では、地域の方々と共に地域のよさを体感することができている。



## 厚保中学校

厚保中学校では地域の方の協力を得て、様々な体験活動を行っている。夏には全校生徒を対象に盆踊りの指導、2年生の家庭科の時間を使っての浴衣の着装実習、秋には1年生が車椅子体験を行い、3年生が栗園実習を実施している。また1年生は福祉体験で施設訪問、2年生では職場体験学習を行っている。平成25年度は、保育園、美容室、ドラッグストア、病院、農業施設、製菓店、書店、コンビニエンスストアなど10カ所の事業所での職場体験を行った。

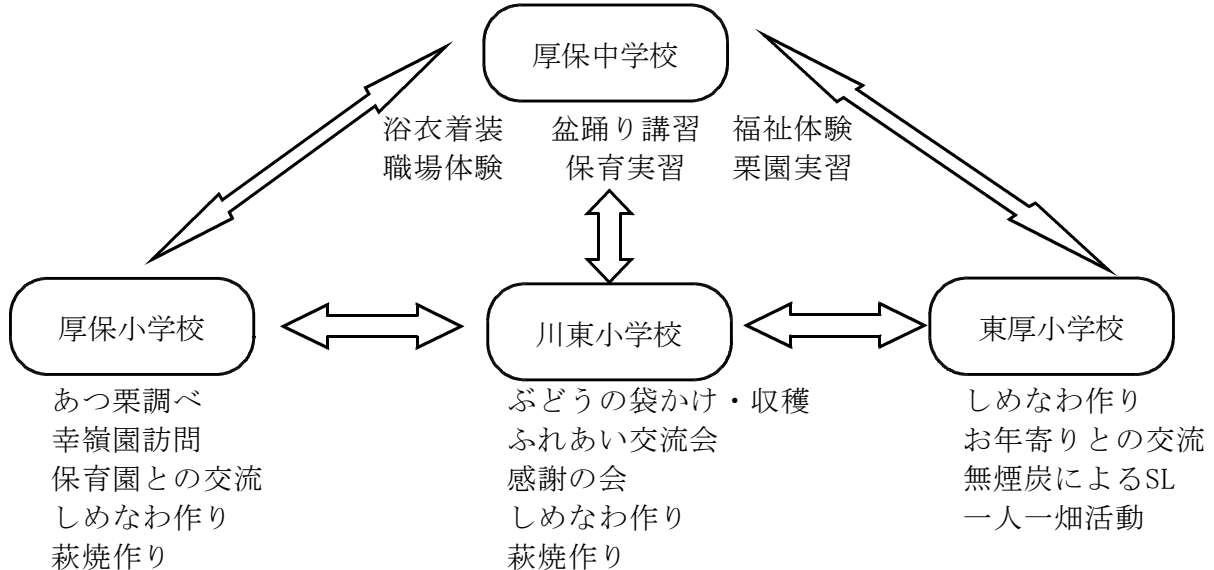




## 各学年で身に付けさせたい力

- 低学年 「集団作業を通して、自分も努力しながら、まわりの友達と協力することの大切さを実感することができる。」  
□活動例：畑作り、しめ縄づくり
- 中学年 「集団の中で、他の友達と相談しながら課題をやり遂げることができる。」  
□活動例：二分の一成入式、厚保のくりの環境を調べよう  
社会見学（消防署、クリーンセンター、スーパー）
- 高学年 「課題や問題点への取り組みを考え、積極的に解決することができる。」  
□活動例：宿泊学習、修学旅行
- 中学1年 「自分を理解し、将来の進路について関心を高め、進んで進路を計画しようとする態度を身に付ける。」  
□活動例：職業調べ・福祉体験学習
- 中学2年 「望ましい勤労観・職業観をもたせ、自分の将来の生き方について考える。」  
□活動例：職場体験学習
- 中学3年 「自分の生活する地域の特性を知り、地域との関わりを認識する。」  
自己理解を深めるとともに、様々な進路情報を適切に活用しながら進路計画を検討し、自己実現を図ろうとする力を身に付ける。」  
□活動例：栗園実習 進路学習会

## 厚保中学校区内の主な取組



## 今後の取り組み

小学校の横のつながりとして、三校合同の交流学習を続けているが、今後はキャリア教育の視点を意識し、充実した内容となるようにしていきたいと考えている。縦のつながりとして、昨年度から小学校で作成しているキャリア・アルバムを中学校で引き継ぎ、児童・生徒が学びの過程を捉え、自分の進路を見据えていくのに活用するようにしている。中学校教員の小学校での英語科等の出前授業や、相互の参観授業などを通し、教員間の交流もさらに深めていきたい。